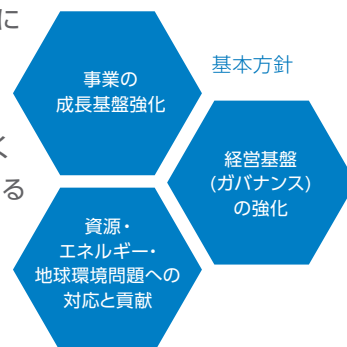


中期経営計画「Vision UBE 2025 -Prime Phase-」の進捗

Vision UBE 2025 -Prime Phase-

数値計画の進捗については、コロナ禍の影響から業績は回復過程にあるものの、中期経営計画の最終年度の数値目標からは大きく乖離しています。営業利益は最終年度(2021年度)の目標値550億円に対して、業績予想では370億円となっており、経営指標も含め大きく未達という状況です。しかしながら、2025年のありたい姿を実現するため、3つの基本方針のもと、打つべき施策を着実に実行しています。



中期経営計画「Vision UBE 2025 -Prime Phase-」の詳細については、UBEグループウェブサイトの「経営戦略・中期経営計画」をご覧ください。

<https://www.ube-ind.co.jp/ube/jp/corporate/management/strategy.html>

中期経営計画「Vision UBE 2025 -Prime Phase-」



進捗と数値計画

		億円				
		実績		予想	原計画	
		2019年度	2020年度	2021年度		
				(収益認識会計基準等適用前)		
主要項目	売上高	6,678	6,138	5,700	(6,500)	7,700
	営業利益	340	259	370		550
	経常利益	357	232	345		580
	親会社株主に帰属する当期純利益	229	229	210		350
経営指標	売上高営業利益率(ROS)	5.1%	4.2%	6.5%	(5.7%)	7%
	自己資本利益率(ROE)	6.9%	6.6%	5.8%		10%

セグメント別進捗と数値計画

		億円				
		実績		予想	原計画	
		2019年度	2020年度	2021年度		
				(収益認識会計基準等適用前)		
売上高	化学	2,860	2,593	2,800	(2,900)	3,500
	建設資材	3,030	2,828	2,000	(2,700)	3,300
	機械	907	787	950	(950)	1,050
	その他	45	31	30	(30)	50
	調整額 ^(注)	-165	-101	-80	(-80)	-200
	合計	6,678	6,138	5,700	(6,500)	7,700

		実績		予想	原計画
		2019年度	2020年度	2021年度	
営業利益	化学	145	81	205	320
	建設資材	145	147	115	165
	機械	49	28	50	70
	その他	5	4	5	5
	調整額 ^(注)	-6	-3	-5	-10
	合計	340	259	370	550

(注)セグメント間消去を含む

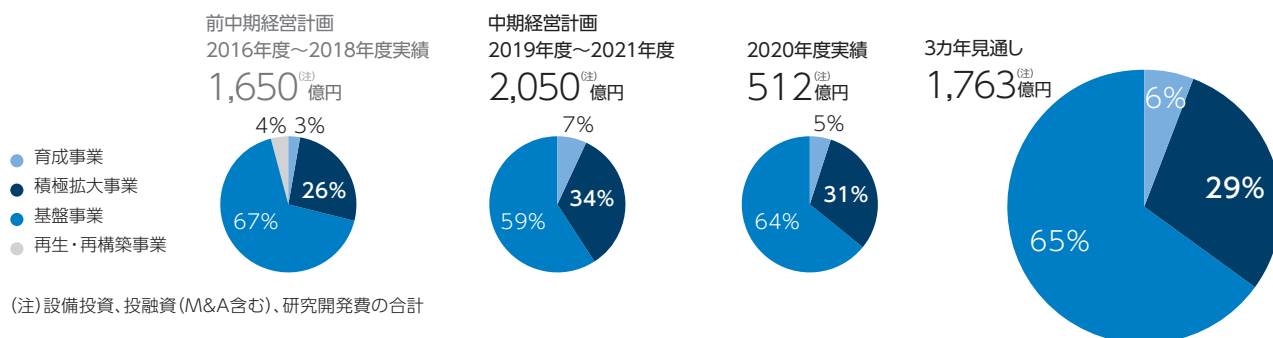
事業ポートフォリオ

● 育成事業	チラン繊維、LTO(チタン酸リチウム)
● 積極拡大事業	ナイロン、ファインケミカル、高性能コーティング、合成ゴム、ポリイミド、分離膜、セパレータ マグネシア・カルシア、バイオマス燃料、資源リサイクル
● 基盤事業	カプロラクタム、工業薬品、医薬 セメント・生コン、エネルギー 成形機、産機、製鋼

ポートフォリオ別経営資源投入計画と進捗

3カ年の総投資額は、設備投資、投融資、研究開発費の合計で2,050億円を投入する計画に対して、現時点での見通しは1,763億円となっています。

コロナ禍の影響などによって市場の拡大が想定よりも遅れ、特に積極拡大事業への投資が先送り、あるいは取りやめになりました。これらが主な要因となり総投資額は減少していますが、積極拡大事業を中心に投入する基本的な考え方は変わっていません。前中期経営計画では積極拡大事業への投入比率が26%程度であったのに対し、今回の見通しでは29%と前中期経営計画を上回っています。



UBEグループの成長戦略

化学の成長

2022年4月～ セメント事業等は持分法適用関連会社化 → より一層化学事業での成長を目指す

成長の
方向性

エネルギー負荷が低く、市況の変動に左右されにくいスペシャリティ化学を中心とした構成へと転換し、レジリエンスと成長性を兼ね備えた事業ポートフォリオを構築する
詳細はP20をご覧ください。

セメント事業等の統合

2022年4月～ 建設資材カンパニーの全事業を三菱マテリアル(株)のセメント事業等と統合 → 日本第2位のセメント製造販売会社の誕生

統合後の
成長戦略

国内セメント事業で創出されたキャッシュ・フローを成長分野^(注)へ集中的に投下していくことで、社会インフラの整備および循環型社会の発展に貢献する企業として持続的な成長を図る
(注) 海外のセメント・生コン事業、高品質石灰石ベースの高機能無機材料事業
詳細はP18-19をご覧ください。

2020年度に実施した主な施策

● 化学 ● 建設資材 ● 機械

アライアンス・M&A ● (株)日立プラントメカニクスからの化学機器事業の承継を完了

- 三菱マテリアル(株)とセメント事業等の統合に関する最終契約書を締結
- 三菱ケミカル(株)との合併によるリチウムイオン二次電池用をはじめとする電解液事業の新会社「MUアイオニックソリューションズ(株)」を設立

能力増強

- PCDのII期設備を新設(タイ)
- 合成ゴムのデボトル増産(タイ)
- ポリイミドの原料であるBPDAの工場増設に着工(宇部)
- セパレータの新設備が稼働開始(堺)

組織再編

- 宇部アンモニア工業(有)を吸収合併
- 三菱重工業(株)から買収した射出成形機の事業会社を完全統合、名古屋事業所が操業開始